

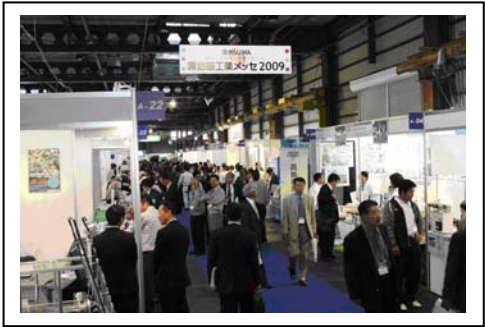
**諏訪圏工業メッセをトリガーとした「ものづくり産業振興プロジェクト」**

**取り組みに至る背景・事業の目的**

- 世界的不況の中、競争激化に対するため、完成品メーカーでは構成部品を根本的に見直し、環境重視型製品開発など従来製品とは違う製品の開発が進みつつある。この新素材、新機能部品などへの転換は、諏訪地域が得意とする精密加工製品が全くなくなる懸念があるような時代を迎えている。
- 「諏訪圏工業メッセ」をトリガー（きっかけ）として、新技術・新分野への進出支援、新規顧客獲得のための年間を通じたビジネスマッチング機会の拡大など、従来とは視点が全く変わった新しい「待つから攻める」諏訪圏工業メッセを開催する。本事業をきっかけに、ものづくり産業の活性化が諏訪地域全体の活性化の原点であるという認識を新たに持ち、諏訪地域の元気を再興する。

**事業内容**

- 諏訪圏工業メッセ2009の開催
  - ・平成21年10月15日～10月17日
  - ・「信州・諏訪からの“ものづくり”情報発信」テーマに諏訪圏域を主に県内企業が出展
  - ・経済産業省が推進する「中央自動車道産業クラスター」エリアの企業が新たに出席
- ビジネスマッチング
  - ・海外バイヤー招致、商談会開催で製品の海外販路拡大
  - ・国内大手企業との取引促進のためのミニ商談会の実施
- 最新技術セミナー、シンポジウムの開催
- ものづくりの匠の技の伝承
  - ・腕時計組立実演を実施し、本物の技を知る機会を提供
  - ・技能五輪全国大会に向け、技能五輪世界大会出場県内選手による精密機械組立・左官実演の披露



【諏訪圏工業メッセ2009】

**事業効果**

- 来場者 23,950 名。出展企業 252 社、440 ブース
- ビジネス面での効果
  - ・出展を契機とした商談成立企業：70.7%（調査開始で2番目に高い割合）
  - ・新規受注獲得企業：12.4%
  - ・商談継続企業：74.4%（今後の新規受注につながる事が期待できる）
- 直接的経済効果：約3億3千万円（来場者宿泊費、食事、土産代等）

**工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど**

- 諏訪圏工業メッセをトリガーとした「ものづくり産業振興プロジェクト」をテーマに、新技術・新分野への進出、新規顧客獲得のための年間を通じた戦略的なビジネスマッチング機会を拡大
- 各支援機関と連携し、海外企業招致など積極的に開催し、情報交換から、技術連携・取引拡大に繋げていく。

**【選定のポイント】**  
 諏訪地域の行政、経済産業団体、支援機関が連携して開催され、参加企業が主体的に活用できる場となっている。出展を契機とした商談も前年並みの7割を維持しているなど諏訪地域の産業振興に大きく寄与している。

団体名 諏訪圏工業メッセ実行委員会（諏訪市）	事業タイプ ソフト事業
連絡先 電話 0266-54-2588	事業費 72,159,121円
	支援金額 15,000,000円